

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和元年 5月30日

枚方市長 殿



提出者

住 所 大阪府枚方市星丘3丁目8番10号

氏 名 岩熊土木工業株式会社

代表取締役 岩熊 秀治

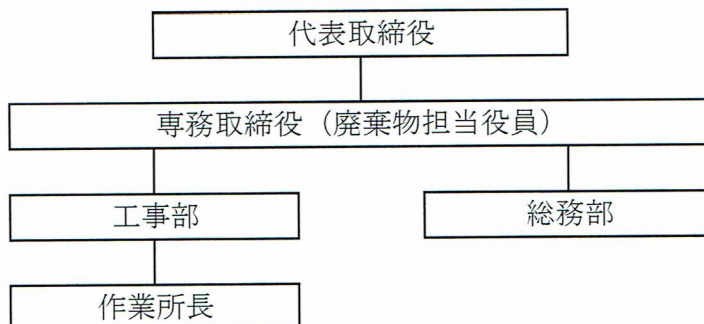
電話番号072-848-0388

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	岩熊土木工業株式会社
事業場の所在地	枚方市星丘3丁目8番10号
計画期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	67975万円
③従業員数	7人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・造成工事 がれき類（コンクリート塊）→再生処理業者に委託して、再生砕石として再資源化・舗装工事 がれき類（アスファルト・コンクリート塊） →再生処理業者に委託して、再生骨材として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成30年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1,330 t	t
	(これまでに実施した取組)		
廃棄物処理法に則り、廃棄物の適正処理が行われるよう、量や業者の把握をするように計画している。 また、減量化計画やリサイクルも考慮し、総合的に計画するようにしている。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1,330 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
現状維持			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリート塊、アスファルト塊、木くず 家屋等の解体は分別しやすいように、できるだけ人力で解体している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組) 特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1,330 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,330 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約の実施をしている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1,330 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,330 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
現状維持			
※事務処理欄			